



【CBDCA+PEM 療法について】 (カルボプラチン+ペメトレキセド)



😊 **お薬の名前と治療のスケジュール**(副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
パンビタン末	葉酸を含む 総合ビタミンです	1日1回 内服	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
グラニセトン注 デキサメタゾン注 (デキサート)	吐き気止めです	15分	☐																				
ペメトレキセド注 (アリムタ)	抗がん剤です	約10分	☐																				
カルボプラチン注	抗がん剤です	1時間	☐																				
生理食塩液	ルート洗い流し用 です。	15分	☐																				

※ アリムタ注による副作用軽減のため、パンビタン末(葉酸の粉薬)の内服、メチコバル(ビタミンB12)の注射を行います。

😊 治療による副作用

注意が必要な時期

	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21		
自覚症状	食欲不振・吐き気																						食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。
	皮疹																						皮膚に痒みや発赤などの症状が出た場合はお知らせ下さい。
	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																						髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配すぎないでください。
検査値	白血球減少																						感染しやすくなりますので、手洗いうがいをおこなってください。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。
	赤血球減少(貧血)																						貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。
	ヘモグロビン減少																						貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。
	血小板減少																						出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

実際の投与スケジュールと異なる場合があります。本資料は参考としてお使い下さい。
名古屋市立西部医療センター薬剤科(代表)052-991-8121